

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/01/25

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.02	0.05
JPY/THB	0.2896	-0.0004
USD/JPY	113.95	0.27
EUR/THB	37.39	-0.02
EUR/USD	1.1326	-0.0018
USD/CNH	6.334	-0.008
SGD/THB	24.54	0.04
AUD/THB	23.59	-0.09
USD/INR	74.57	0.14
USD Index	95.92	0.28

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.448	-0.010
10Y (THB)	2.159	-0.012
5Y (USD)	1.547	-0.010
10Y (USD)	1.771	0.013

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,841.7	9.9
WTI (Oil)	83.31	-1.83
Copper	9,728.0	-213.0

Stock

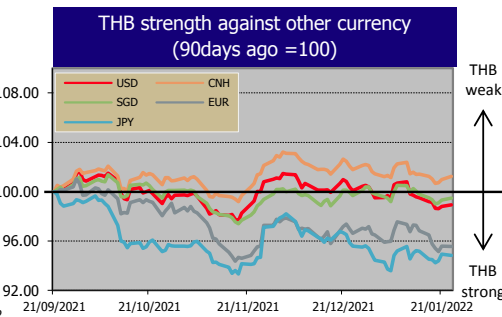
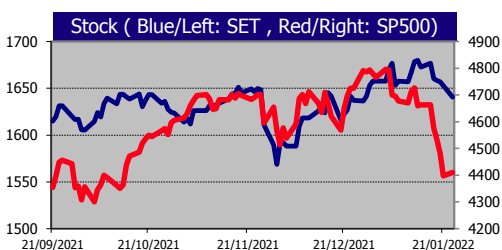
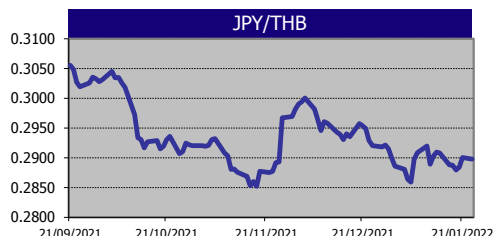
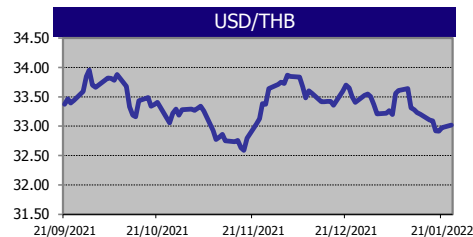
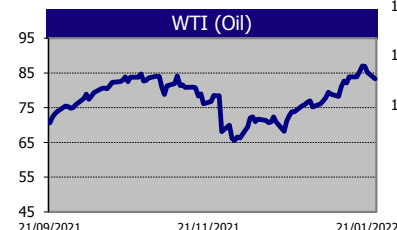
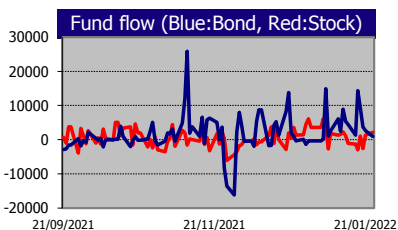
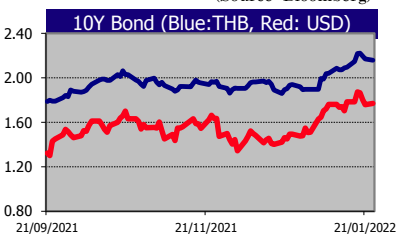
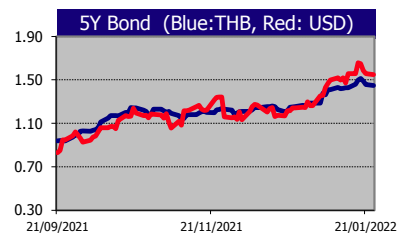
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,640.54	-12.19
NIKKEI (JP)	27,588.37	66.11
DOW (US)	34,364.50	99.13
S&P500 (US)	4,410.13	12.19
SHCOMP (CN)	3,524.11	1.54
DAX(GER)	15,011.13	-592.75

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	2,206	912.0
Bond net flow	983	-1704.4

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは横ばい推移。バンコク時間は33.00近辺でオープン。FOMCを前に為替市場は様子見姿勢が強く、ドルパーツは横ばい推移。ロンドン時間入り後は欧米株式市場は波乱の展開となったがドルパーツの反応は限定的でオープン同水準でクローズした。またこの日はタイ工業連盟から2022年の国内自動車生産台数の予想値が発表され、台数は180万台と前年実績比で6.78%の増加目標が示された。

●ドル円その他

・昨日のドル円はレンジ推移。東京時間は113.80円近辺でオープン。ロシアがウクライナを進行すると報道を前に地政学リスクを意識したリスクオフの展開が強まる中、ドル円は113.47円まで下落。しかし下値では押し目を拾う動きもみられ、国防総省報道官の衝突を避ける発言にもサポートされ、その後は反転基調。米国の主要インデックスが軒並み3%安超の下落を見せる波乱の展開となるも、引けにかけてはプラス圏まで値を戻し、ドル円も113.95円近辺まで上昇してクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

株式市場では巨額の緩和マネーの引き上げが意識される中、波乱の展開を見せておりますが、為替市場はFOMC前に様子見姿勢が強まっております。今週1/25-26には注目のFOMCが開催されますが、足元の予想では米国では年内4回の利上げがコンセンサスになりつつあり、株式市場の調整色が強まる中、FRBメンバーがこれまでのスタンスを維持できるかに注目が集まります。また、マーケットトピックとしてはロシアのウクライナ侵攻に関するニュースが市場センチメントを低下させており、こちらの動向にも注目が集まります。タイにおいては、2月1日から再び外国人の隔離なし入国の受入を再開する見込みであり、欧州での地政学リスクが強まる状況においては、相対的にアジア市場への期待が高まる展開も期待されます。目先はFOMCを踏まえた上で、次の方向性が決まってくるため、米国の年内利上げを見据える中で市場が本イベントを無難に消化できるのか、注視しておきたいところです。(橋)